

# 立志だより



立志・自主・勤勉

与那原町立与那原中学校  
校長 當間 保

教育目標 ○創意工夫して、よく学ぶ生徒

○豊かな心を持ち、思いやりのある生徒

○進んで自らを鍛え、最後までやり遂げる生徒

## 「立志式」未来の自分へ～漢字一文字に込めた思い～

2月18日(水)、2年生が「立志式」を行いました。立志式とは、かつての「元服」にあたる数え年の15歳を祝い、将来への決意を胸に大人への自覚を持つ行事です。全国的には少なくなっていますが、本校では校訓の一つである「立志」の心を大切に、今も伝統として受け継いでいます。校庭には1975年に建立された「立志の塔」があります。ここに未来の自分に宛てた手紙を収め、20歳になった時に再び集まって、開封するというイベントをずっと大切に続けています。

立志式では、未来への思いを「漢字一文字」に込めたカードを手に、クラスで輪になって一人ずつ発表しました。どのクラスも和やかな雰囲気の中、自分の目標をしっかりと言葉にする、素晴らしい時間となりました。私からは、校長講話「あるアーティストの挑戦」で紹介した次の言葉を贈りました。

**「全ては今の積み重ね。今できることを精一杯やる。今を精一杯生きる。未来をつくるのは、今の自分自身！」**生徒の皆さんのこれからの人生が、幸せにあふれたものになるよう、心から願っています。



## 与中野球部vs香港U16 国際親善試合

～国境を越えて、野球でひとつに！～

2月22日(日)、本校グラウンドにて野球部と「香港U16男子代表チーム」による国際親善試合が行われました。今回の交流は、与那原町教育委員会の計らいで実現したものです。当初は女子代表との対戦予定でしたが、急遽男子代表との試合に変更となりました。香港チームは普段の硬式球とは異なる「軟式球」でのプレーに戸惑う場面もありましたが、両チームとも全カプレーを披露。互いに健闘を称え合った試合は、15対4で与那原中学校が勝利を収めました。



試合後、キャプテンの石垣蓮人さん(2年)は「言葉の壁はありましたが、野球を通じたジェスチャーでコミュニケーションができました。みんなが笑顔で、改めて野球や国際交流の素晴らしさを感じました」と、充実した表情で語ってくれました。

## いじめダメ！ ピンクシャツデー

与中では、毎年2月の最終水曜日を「ピンクシャツデー」として、ピンク色のものを身につけることで「いじめ反対」の意思表示を行う活動に取り組んでいます。2月25日はその日にあたり、先生方が率先してピンクのシャツや小物を着用しました。職員室や教室がいつも以上に華やかな色彩に包まれて、優しく温かい雰囲気に満ちた一日となりました。



## 男子ソフトテニス部 優勝！

～九州選手権大会へ県代表として出場！～



2月1日(日)、沖縄県総合運動公園庭球場で行われた「第38回九州地区中学校選抜ソフトテニス選手権大会沖縄県選考会」で、男子ソフトテニス部2年生Aチームが見事「優勝」しました！そして3月15日に大分県で開催される九州大会に沖縄県代表として出場することが決定しました。県代表としてより一層レベルアップをして九州大会での活躍を楽しみにしています。